

《担当者名》○米川弘樹 yone@hoku-iryo-u.ac.jp 横川亜希子

【概 要】

看護技術各論Ⅰに引き続き、対象者のハイレベルのウェルネスを維持、促進、回復するための看護学的方略を理解し、看護過程の概念および基本的ニーズを充足する援助方法について学習する。

【学修目標】

1. 看護過程の概念を理解し、基本的ニーズを充足する方法について考察する。
2. 看護過程における看護目標と具体策の立案および評価について理解する。
3. 薬物療法時の看護の役割と援助方法について考察する。
4. 検査時の看護の役割と看護技術について考察する。
5. 看護における安全管理について、これまでの科目で学んだことと関連づけて理解する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	1. 栄養と代謝	1) 栄養と代謝の意義と目的	米川
2	1. 栄養と代謝	2) 栄養・代謝ニーズのアセスメント	米川
3	1. 栄養と代謝	3) 栄養と代謝ニーズを充足する方法	米川
4	2. 看護過程（計画・実施・評価）	1) 看護目標と具体策の立案	横川
5	2. 看護過程（計画・実施・評価）	2) 看護目標における達成度の評価	横川
6	3. 排泄	1) 排泄の意義と目的	米川
7	3. 排泄	2) 排泄ニーズのアセスメント	米川
8	3. 排泄	3) 排泄ニーズを充足する方法	米川
9	4. 検査に伴う看護	1) 検査の目的と看護の役割	横川
10	4. 検査に伴う看護	2) 検査に伴う看護技術	横川
11	5. 薬物療法時の看護	1) 薬物療法の目的と看護の役割	米川
12	5. 薬物療法時の看護	2) 薬物療法時のアセスメント	米川
13	5. 薬物療法時の看護	3) 薬物療法における看護援助	米川
14	6. 心理・社会的側面	1) 心理社会的ニーズに関連する概念	横川
15	6. 心理・社会的側面	2) 心理社会的ニーズのアセスメントとその充足方法	横川

【授業実施形態】

面接授業

※授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

筆記試験100%

【教科書】

- 1) 宮脇美保子編：基礎看護学① 看護学概論 第5版。メヂカルフレンド社，2021.
- 2) 深井喜代子他：基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ 第6版。メヂカルフレンド社，2021.
- 3) 深井喜代子他：基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ 第5版。メヂカルフレンド社，2021.
- 4) 三上れつ，小松万喜子，小林正弘編：ヘルスアセスメント 臨床実践能力を高める 改訂第2版，南江堂，2017.
- 5) 香春知永，齋藤やよい編：基礎看護技術 看護過程の中で技術を理解する 改訂第3版。南江堂，2018.
- 6) 吉田みつ子，本庄恵子監修：新訂版 写真でわかる基礎看護技術アドバンス[Web動画付き]。インターメディカ，2020.
- 7) 野中廣志：看護に役立つ検査事典 新版。照林社，2015.

【参考書】

- 1) V.ヘンダーソン，湯槇ます他訳：看護の基本となるもの 新装版，日本看護協会出版会，2016.

- 2) E.ウィーデンバック他，池田明子訳：コミュニケーション 効果的な看護を展開する鍵 新装版，日本看護協会出版会，2007.
- 3) F.ナイチンゲール，湯楨ます他訳：看護覚え書 改訳第7版，現代社，2011.
- 4) R.アルファロ，本郷久美子監訳：基本から学ぶ看護過程と看護診断 第7版，医学書院，2012.
- 5) 香川明夫：八訂食品成分表2023，女子栄養大学出版部，2023.

【備考】

- ・具体的な学習内容に関しては、テーマごとに学習要項・授業資料を事前に配布する。
- ・授業の出席確認やフィードバックシート（質疑・意見等）は、Google Formsを活用する。

【学修の準備】

各回で1時間の予習復習を行う。

- ・学習要項に示された教科書の関連箇所を熟読する。
- ・授業資料を熟読する。
- ・ワークシートがある場合は、必要な内容を記入し提出する。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2 看護専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。

【実務経験】

米川弘樹（看護師） 横川亜希子（看護師）

【実務経験を活かした教育内容】

病院での看護師としての実務経験に基づき、看護過程の概念および基本的ニーズを充足する援助方法に関する講義をする。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している